

衛星最適配置プログラム「ORBIT- I、 II」

衛星サービス領域の形や衛星の諸パラメータを考慮して、衛星の順序、軌道間隔、衛星アンテナビームの形状を最適化する計算機プログラム ORBIT- I (Orbital spacing optimizer-version I : 軌道最適配置プログラム- I) を 1979 年 (昭和 54) に開発した。このプログラムの開発により、数百個の衛星位置をあらかじめ決定する固定的なプランニングや、既に軌道上にある多数の衛星間に新規の衛星を打ち上げる際の多国間システム調整が効率良くできるようになった。

さらに、83 年に開発された改良版である ORBIT- II は、85 年と 88 年に開催された WARC-ORB (World Administrative Radio Conference : 世界無線主管庁会議) において静止衛星プランの作成に大きく貢献した。

出典 : KDD 社史